

各 位

会社名 株式会社西武ホールディングス
 代表者 取締役社長 後藤 高志
 (コード番号：9024 東証一部)
 問合せ先 広報部長 川上 清人
 (TEL. 03-6709-3112)

脱炭素社会実現に向けたサステナビリティアクション

当社本社ビル「ダイヤゲート池袋」を100%当社グループの太陽光発電で4/1～運営開始
 ～年間CO₂排出量約2,270tが実質排出量ゼロへ～

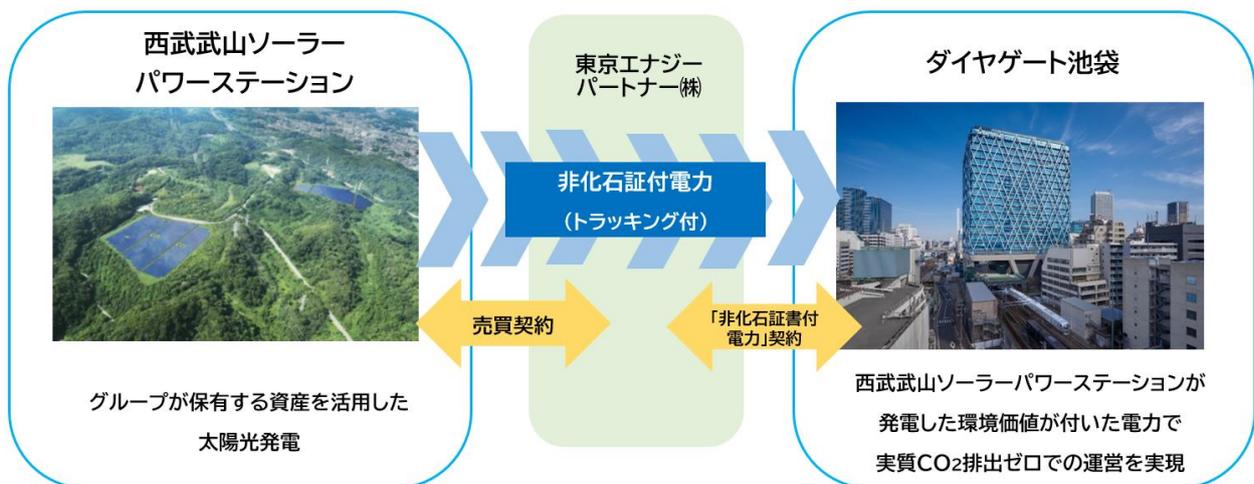
当社の連結子会社である西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市、社長：喜多村 樹美男）が保有し、株式会社西武プロパティーズ（本社：東京都豊島区、社長：上野 彰久）が管理を行う大規模オフィスビル「ダイヤゲート池袋」では、2022年4月1日（金）より、使用する電気の全てを、西武鉄道が運営する「西武武山ソーラーパワーステーション」による発電（環境価値が付いた電力）で賄います。

これにより、「ダイヤゲート池袋」は実質CO₂排出ゼロでの運営を実現します。

西武グループでは、グループの経営理念である「グループビジョン」に基づき、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを「サステナビリティアクション」として積極的に推進しています。地球温暖化抑制への更なる貢献に向け、環境負荷削減目標として、CO₂排出量原単位（営業収益当たりのCO₂排出量）をグループ全体で2030年度までに2018年度比25%削減を設定しており、今回の取り組みも「サステナビリティアクション」の一環として、積極的に推進しております。

（参考）西武グループCO₂排出量削減目標およびESGデータ：https://www.seibuholdings.co.jp/sustainability/esg_data/

今回の取り組みは、東京電力エナジーパートナー株式会社（本社：東京都中央区、社長：秋本 展秀）の協力により、非化石証書付電力（トラッキング付き）*供給を実現し、「ダイヤゲート池袋」が年間約2,270t（2020年度実績）排出していたCO₂を実質排出ゼロで運営することが可能になります。



今後も西武グループでは、グループビジョンに基づいた事業を通じてCO₂排出量削減に取り組み、更なる地球温暖化防止への貢献に向けて、目標の達成に取り組んでまいります。

*非化石証書付電力（トラッキング付き）とは … 特定の電源種（再生可能エネルギー）や発電所所在地などの付加価値的な属性情報をトラッキングし紐づけた非化石証書と、通常の電力を組み合わせた、実質CO₂フリーの環境価値付電力。

【ダイヤゲート池袋 概要】

所在地 : 東京都豊島区南池袋一丁目16番15号
敷地面積 : 約5,530㎡
延床面積 : 約49,661㎡
用途 : 事務所、店舗、駐車場
階数 : 地下2階・地上20階建 ※建築基準法上
高さ : 99.98 m
構造 : 鉄骨造
(一部鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造)
開業 : 2019年4月
その他 : ダイヤゲート池袋にはグループ会社3社
(株式会社西武ホールディングス、株式会社プリンスホテル、株式会社西武プロパティーズ)
が入居しています。



Webサイト : <https://www.seibupros.jp/ikebukuro/>

【西武武山ソーラーパワーステーション 概要】

施設名称 : 西武武山ソーラーパワーステーション
所在地 : 神奈川県横須賀市衣笠町ほか
所有・運営 : 西武鉄道株式会社
面積 : 約13.6ha
設置パネル数 : 31,080枚
発電電力量 : 約956万kWh(一般家庭約2,660世帯分)

※西武グループ保有の太陽光発電所10箇所のうち
最大発電量の太陽光発電所です。
西武鉄道株式会社管財部が管理。



Webサイト : <https://www.seibuholdings.co.jp/sustainability/environment/energy/>

<ご参考>

【西武グループのCO2排出量削減に向けた取り組み】

- ・西武鉄道株式会社 「[100%自社の太陽光発電によるレオライナーの運行](#)」 (2021年4月～)
- ・西武バス株式会社 「[燃料電池バスの運行](#)」 (2020年12月～)
「[ユーグレナバイオディーゼル燃料を使用したバスの運行](#)」 (2020年9月～)
- ・株式会社プリンスホテル 「[都内8ホテルにおける共同配送システムの構築](#)」 (1997年～)
「[地熱を活用した空調設備など](#)」 /箱根湯の花プリンスホテル
- ・株式会社西武プロパティーズ 「[東京都環境確保条例『トップレベル事業所』に認定](#)」 (2021年3月)
/東京ガーデンテラス紀尾井町
- ・株式会社横浜八景島 「[CO2排出ゼロでの水族館運営の実現](#)」 (2022年1月～)

「西武グループ サステナビリティアクション」

西武グループの経営理念である「グループビジョン」に基づき、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを「サステナビリティアクション」として推進しています。特に、事業を通して創造する社会価値として「4領域と12アジェンダ(重要テーマ)」を設定し、積極的に取り組んでいます。

詳細ページ <https://www.seibuholdings.co.jp/sustainability/>



領域	アジェンダ	貢献するSDGs
安全	安全安心	
環境	温室効果ガス削減	
	廃棄物削減	
	水資源の確保	
	森林や生物保護	
社会	沿線・周辺自治体活性化	
	ユニバーサルデザイン対応	
	少子高齢化	
会社文化	働き方改革	
	多様な人材雇用	
	従業員教育・管理	
	コンプライアンス	



西武グループは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。